





(JP) クランポン

(EN) Crampons (FR) Crampons (DE) Steigeisen (IT) Ramponi

CE

EN 893

UIAA

3年保証

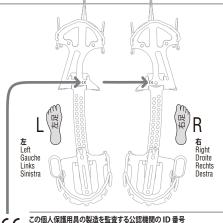
この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。 ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負 うこととします。

使用する前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- 高所での活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、 重度の傷害や死につながる場合があります。





この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号 Body controlling the manufacturing of this PPE Organisme controllant la fabrication de cet EPI Organismus der die Herstellung dieses PSA kontrolliert Organismo che controlla la fabbricazione di questo DPI

CE適合評価試験公認機関

СЕ ЖЕ ОБТИШВАЛЬ ХЬОКИЯ И NOTIfied body intervening for the CE standard examination Organisme notifié intervenant pour l'examen CE de type Zertfikationsorganismus für CE Typen Überprüfung Entle riconosciuto che interviene per l'esame CE del tipo

APAVE SUD EUROPE BP193 - 13322 MARSEILLE Cedex 16

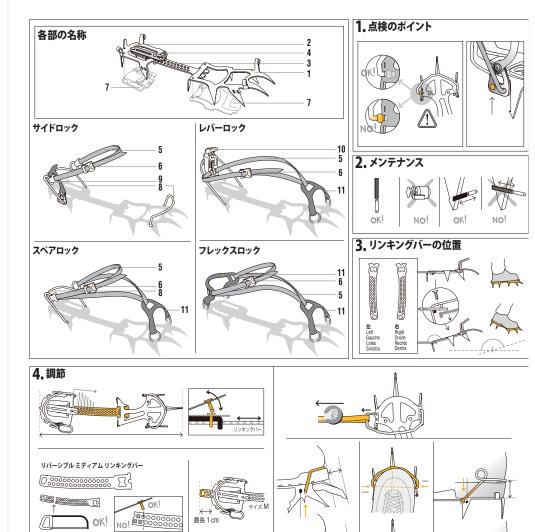
UIAA (国際山岳連盟) 規格適合の表示
Quality label of the UIAA (Union International des Associations d'Alpinisme).
Label de qualité de l'union internationale des associations d'alpinisme.
Qualitàtalabel der UIAA (Union International



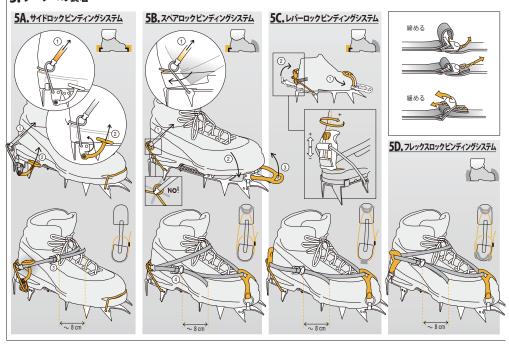
F 38920 Crolles www.petzl.com

Copyright Petzl Printed in Japan

ISO 9001

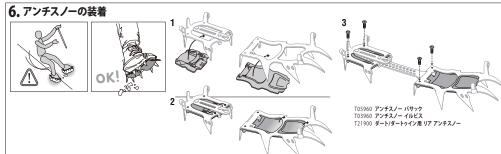


5. ブーツへの装着



≥10,1/3 (US) ≥44 (FR)

リバーシブルロングリンキングバー Reversible linking bars Long



取扱説明

図に示された使用方法の中で、×印やドクロマークが付いていないものだけが認められています。最新の取扱説明書はウェブサイト(www.alteria.co.jp)で参照できますので、定期的に確認してください。

疑問点や不明な点は(株)アルテリア(TEL04-2968-3733)にご相談ください。

クランポン

この説明書はペツルシャルレのクランポンについての 一般事項を記載したものです。

各モデルの説明書も併せて参照ください。

各製品の適するフィールド

ダート、ダートウィン、エムテン: アイスクライミン グ

サルケン:エクストリーム・マウンテニアリング

バサック:マウンテニアリング、氷河(日本の場合は

夏の雪渓、冬の低山)歩行

イルビス: 氷河 (日本の場合は夏の雪渓、冬の低山) 歩

警告

この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。 ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を 負うこととします。

使用する前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けて ください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- 高所での活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

責任

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、 あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受 けられる人のみ使用してください。

ユーザーは各自の責任で適切な安全確保の技術を習得 する必要があります。

誤った方法での使用中及び使用後に生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してもユーザー各自がそのリスク と責任を負うこととします。

各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は この製品を使用しないでください。

各部の名称

- (1) フロント
- (2) リア (3) リンキングバー
- (4) クイック調節システム
- (5) ストラップ
- (6) ダブルバックバックル
- (7) アンチスノー
- (8) ワイヤーベイル
- (9) レバー
- (10) ヒールベイル
- (11) 柔軟なベイル
- (11) 2047 00 1177

素材

爪の部分:冷間鍛造および熱処理を施したクロムモリブデン鋼

ワイヤー、リベット:ステンレススチール **柔軟なベイル**:熱可塑性エラストマー

柔軟なペイル:熱可塑性エフストマー

- **サイドロックビンディングシステム** - つま先と踵にコバのあるブーツ用
- フェ元と理にコハののるフーフ用 - フロント、リアともにワイヤーを採用:リアのワイヤー にはサイドビンディングシステムとストラップ付

スペアロックビンディングシステム

- 踵にコバのあるブーツ用
- リアにはワイヤー、フロントには柔軟なビンディング を採用
- ストラップによる連結と固定

レバーロックビンディングシステム

- 踵にコバのあるブーツ用
- 微調整が可能なヒールベイル
- ストラップによる連結と固定

フレックスロックビンディングシステム

- コバのないブーツ用
- ブーツの形に対応してしっかりと固定できる、フロントとリアの柔軟なベイル
- ストラップによる連結と固定

図 1. 点検のポイント

毎回、使用前に、フロントとリアのワイヤーベイルと

リベット (サイドロックレパー) を点検してください。 クイック調節システムが正しくリンキングパーの穴に かみ合っていることを確認してください。金属のフレー ムおよび爪の部分に亀裂が入っていないことを確認し てください。

図 2.メンテナンス

爪の部分を研ぐ際は、爪の先端を研ぐようにし、側面 は研がないでください (フロントの爪を除く)。

スチールの特性を損なう熱が発生するのを避けるため、 必ずやすりを使用して手で研いでください。

使用後はクリーニングし、よく乾かしてください。 腐食しないよう、防錆潤滑油をスプレーしてください。

使用説明

図 3.リンキングバーの位置

- 左右のバーが正しくセットされていることを確認してください。ストラップのバックルが足の外側に来るようにします。
- リンキングバーのフロント部分は 2 通りの設定が可能: 固定ポジション、靴底がフレキシブルに曲げられるブーツ対応のアーティキュレイテッドポジション。
- かたいブーツを使用する際の注意: ブーツにクランポンを装着する時に、パーが固定ポジションにセットされていることを確認してください。

図 4. 調節

- リンキングバーを使い、クランポンをブーツの長さに 合わせて調節してください。(ブーツのヒールが、2 つのストッパーにあたるようにします)
- 小さいサイズのブーツに合わせる場合は、金ノコでリンキングバーを短くカットしてください。
- フロントの爪が望ましい位置にくるようにフロントベイルを調節してください:ショートまたはロングポイント(ブーツの前に出ている爪の長さ)、センターまたはオフセット、靴底の厚さ等。ベイルを外すには、ストラップを使用してワイヤーを引っ張ってください。フロントベイルがブーツのコバの形状にフィットしていることを確認してください。
- 踵のワイヤーもフロントのワイヤーと同様に、ブーツの形状やソールの高さに合わせてフィットするように調節してください。
- ストラップを引いてワイヤーをセットし、ブーツのコ バにしっかりとフィットしていることを確認してくだ さい。ブーツのタイプによっては、クランポンを装着 できない場合があります。

図 5.ブーツへの装着

5A. サイドロックビンディングシステム

まずブーツのつま先をフロントベイルにはめ、次にストラップを引き上げてヒールベイルをセットしてください。

注意:ヒールベイルをセットするには、レバーを押し 下げた状態でワイヤーをセットし、それからレバー引 き上げてロックします。

ワイヤーが踵のコバにしっかりとはまっていることを確認してください。

レバーがストラップの下に来るようにセットし、ストラップをしっかりと締めてください。

5B. スペアロックビンディングシステム

他のシステムとは異なり、まず踵部分をセットし、それからつま先部分をセットします。

ストラップによる締め付け: クランポンをしっかりと 固定するためには、ストラップを正しい位置でしっか りと締めることが重要です。

5C. レバーロックビンディングシステム

調節ネジでヒールベイルレバーの高さを調節してください。

ヒールベイルをブーツにしっかりとセットするには、 ある程度の力を必要とします。ストラップを忘れずに 締めてください。

ヒールベイルを外すときは、スキービンディングと同 じ要領で、アイスアックスまたはストックのスパイク を使用してください。

5D. フレックスロックビンディングシステム

ストラップによる締め付け: クランポンをしっかりと 固定するためには、ストラップを正しい位置でしっか りと締めることが重要です。

テスト

注意:必ずクランポンとブーツの装着の具合をテストしてください。

クランポンを装着して足を振ったり、キックするよう に足を振ったりしてみてください。クランポンの安定 感が不十分だと感じる場合は、十分な安定感を得るま で調節を繰り返してください。

図 6.アンチスノーの装着

アンチスノーは、雪がクランポンの底に団子状に付着

リベット(サイドロックレバー)を点検してください。 するのを抑制し、不慮のスリップ及び滑落の危険性を クイック調節システムが正しくリンキングバーの穴に 軽減します。

持ち運びについて

注意:本体の爪を保護し、他の用具が破損しないよう キャリーバッグ(V01『ファキール』等)の使用をお勧 めします。

一般注意事項

耐用年数 / 廃棄基準

ペツルのプラスチック製品及び繊維製品の耐用年数は、 製造日から数えて最長 10 年です。 金属製品には特に 設けていません。

注意:極めて異例な状況においては、1回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります(劣悪な使用環境、鋭利な角との接触、極端な高/低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:

- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から 10 年以上経過した
- 大きな墜落を止めた場合や、非常に大きな荷重がかかった
- 点検において使用不可と判断された。 製品の状態に疑問がある
- 完全な使用履歴が分からない
- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また 新しい製品との併用に適さない等の理由で、使用には 適さないと判断された

使用しなくなった製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

製品の点検

毎回の使用前の点検に加え、定期的に PPE に関する十分な知識を持つ人物による綿密な点検を行う必要があります。 綿密な点検を行う頻度は、使用の頻度と程度目的により異なります。 また、法令による規定がある場合はそれに従わなければなりません。 ペツルは、少なくとも 12 ヶ月でとに綿密な点検を行うことをお勧めします。

トレーサビリティ(追跡可能性)を維持するため、製品に付いているタグを切り取ったり、マーキングを消したりしないでください。

点検記録に含める内容:用具の種類、モデル、製造者 または販売元の名前と連絡先、製造番号、認識番号、 製造日、購入日、初めて使用した時の日付、次回点検 予定日、注意点、コメント、点検者及びユーザーの名 前と署名。点検記録の見本は www.petzl.fr/ppe または Petzl PPE CD-ROM でご覧いただけます。

持ち運びと保管

紫外線、化学薬品、高/低温等を避け、湿気の少ない 場所で保管してください。必要に応じて洗浄し、直射 日光を避けて乾燥させてください。

改造と修理

ペツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます (パーツ交換は除く)。

3 年保証

原材料及び製造過程における全ての欠陥に対して適用 されます。以下の場合は保証の対象外とします:通常 の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、 メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不 適切または誤った使用方法による故障。

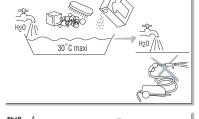
責任

ベツル及びペツル総輸入販売元である株式会社アルテ リアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発 的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責 任を負いかねます。

気温

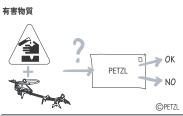
手入れ方法 / 洗浄











	NC		
	©PET2		
製品名:	購入日:		
ロットナンバー:	初回使用日:		

製造年:	↑ ユーザー名: 		
У Е :			

3ヶ月 (繊維部分) 12ヶ月 (金属部分) 毎に点検してください

日付	OK	点検内容
	日付 ————————————————————————————————————	日付 OK